

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2020-130540 (P2020-130540A)

【公開日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)

【年通号数】公開・登録公報 2020-035

【出願番号】特願 2019-26913 (P2019-26913)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/56 (2006.01)

A 6 1 F 13/493 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/56 2 1 1

A 6 1 F 13/56 2 1 3

A 6 1 F 13/493

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 25 日 (2020.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに直交する前後方向及び幅方向と、

前記前後方向の中央を含む股下域、前記股下域よりも前側に位置する前胴回り域及び前記股下域よりも後側に位置する後胴回り域と、

少なくとも前記股下域に配置された吸収コアと、

前記後胴回り域において前記幅方向の外側に延出した止着部材と、

前記前胴回り域において前記止着部材が止着するターゲット領域と、を有し、

前記止着部材は、前記ターゲット領域に止着する第 1 係合部を有する第 1 タブと、前記第 1 タブよりも前側に位置し、前記ターゲット領域に止着する第 2 係合部を有する第 2 タブと、を有する吸収性物品であって、

前記ターゲット領域には、第 1 目印部と、前記第 1 目印部よりも後側に位置する第 2 目印部と、が設けられており、

前記第 1 目印部は、前記吸収性物品の展開状態における前記第 1 タブの前記幅方向の外端縁に位置する第 1 外端縁に相似する第 1 外端図柄と、前記第 1 タブの前記第 1 外端縁に交差し且つ前記幅方向に延びる第 1 交差縁に相似する第 1 交差図柄と、を有し、

前記第 2 目印部は、前記展開状態における前記第 2 タブの前記幅方向の外端縁に位置する第 2 外端縁に相似する第 2 外端図柄と、前記第 2 タブの前記第 2 外端縁に交差し且つ前記幅方向に延びる第 2 交差縁に相似する第 2 交差図柄と、を有し、

前記第 1 目印部と前記第 2 目印部は、前記前後方向に並んで配置されている、吸収性物品。

【請求項 2】

前記第 1 交差図柄及び前記第 2 交差図柄は、前記幅方向の内側に向かうにつれて前記前後方向において互いに近づくように延びている、請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

前記第 1 目印部と前記第 2 目印部は、前記前後方向に離間している、請求項 1 又は請求項 2 に記載の吸収性物品。

【請求項 4】

前記第 1 目印部及び前記第 2 目印部の少なくとも一方は、前記吸収コアと重なる領域に配置されている、請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記第 1 目印部及び前記第 2 目印部の少なくとも一方は、前記吸収コアの前端縁を跨がっている、請求項 4 に記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記吸収コアの前端縁は、前記幅方向の内側に向かって後側に延びており、

前記第 1 交差図柄は、前記幅方向の内側に向かって後側に延びている、請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 7】

前記第 1 目印部は、前記第 1 係合部に相似する第 1 係合図柄を有し、

前記第 2 目印部は、前記第 2 係合部に相似する第 2 係合図柄を有する、請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 8】

前記第 1 目印部は、外側第 1 目印部と、前記外側第 1 目印部よりも前記幅方向の内側に配置された内側第 1 目印部と、を有し、

前記第 2 目印部は、外側第 2 目印部と、前記外側第 2 目印部よりも前記幅方向の内側に配置された内側第 2 目印部と、を有し、

前記外側第 1 目印部は、前記内側第 1 目印部に対する色差 E が 3.0 以上の第 1 識別部を有し、

前記外側第 2 目印部は、前記内側第 2 目印部に対する色差 E が 3.0 以上の第 2 識別部を有する、請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。 _

【請求項 9】

前記第 1 外端図柄の長さは、前記第 1 外端縁よりも長く、

前記第 1 交差図柄の長さは、前記第 1 交差縁よりも長く、

前記第 2 外端図柄の長さは、前記第 2 外端縁よりも長く、

前記第 2 交差図柄の長さは、前記第 2 交差縁よりも長い、請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。